

記入例

申請時に申請者の本人確認を行うため、運転免許証等をお持ちください。
郵送の場合は、写しを提出してください。

(規則様式第2)

鳥獣捕獲等許可申請書 (鳥獣の管理の目的)

〇〇年〇〇月〇〇日

名古屋市長 様

実際に捕獲作業を行う方(個人、町内会長等)
住所、氏名、電話番号、生年月日、職業を記入ください。家族等、数名で行う場合ほか〇名と書いて従事者名簿を添付してください。

住所
氏名

名古屋市守山区小幡10丁目1-2
東谷 太郎 他〇〇名

法人にあっては
主たる事務所の
所在地、名称及
び代表者の氏名

※名古屋市〇〇区〇〇
〇〇(株)
代表取締役 〇〇 〇〇

電話番号

〇〇〇-〇〇〇〇

生年月日

昭和25年3月5日

職業

会社員

※会社等、組織として捕獲を行う場合は、上記の実際に捕獲作業を行う方の住所、氏名、電話番号、生年月日、職業を記入し、会社等の住所、会社名、代表者名もあわせて記入してください。

の卵の採取等をしたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定により申請します。

※ 別表の範囲で捕獲することができます。
※ 複数で捕獲を行う場合は、全員分の合計を記入。

カワラバト(ドバト) 50羽

(2) 捕獲等又は採取等の目的	鳥獣の管理 (対処捕獲・ 予察捕獲)	
(3) 捕獲等又は採取等の期間	「対処捕獲」を選択 〇〇年 〇月 〇日から 〇〇年 〇月 〇日まで	
(4) 捕獲等又は採取等の区域	名古屋市守山区小幡10丁目1-2	
(5) 捕獲等又は採取等した後の処置	焼却	
(6) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項に掲げる場所、特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限区域又は猟区内において捕獲等又は採取等しようとする場合にあっては、その場所の位置、名称及び理由又は猟区設定者の承認の有無	空欄のままでも結構です。申請時に確認して記入します。申請書を受付してから1週間くらいで許可証の発行予定です。 ※指定がある場合は記入。許可の開始日が申請日より7日以降、休日は不可。 ※期間は最大60日です。	
(7) 捕獲又は採取等の方法	銃器を使用しない場合	捕獲箱
	銃器を使用する場合	猟銃・空気銃所持許可番号 第 号 交付年月日 年 月 日
(8) 狩猟免許	狩猟免許の種類	
	都道府県知事名	知事
	狩猟免状の番号	第 号 交付年月日 年 月 日

会社等、組織で行う場合は免許についてご記入ください。免許の写しも添付してください。

(9) 捕獲等をしようとする鳥獣又は卵の採取等をしようとする鳥類の生息状況					
(10) 鳥獣による被害の実情		製造物、食品への異物の混入 糞害など			
被害物名	被害対象数量 ①	被害率 ②	実被害数量 ①×②	単位当たりの被害額 ③	被害見積額 ①×②×③
		(%)		万円	万円
被害金額等がわかる場合には記入してください					
(11) 捕獲等又は採取等の事由の証明(依頼による場合は依頼した者による証明)					
捕獲等をしようとする鳥獣又は採取等をしようとする鳥類の卵の種類及び数量並びに鳥獣による被害の実情は、(1)及び(10)のとおり相違ありません。					
鳥獣捕獲依頼 <input type="radio"/> 捕獲申請者 鳥獣捕獲依頼 <input checked="" type="radio"/> 捕獲依頼者		住所 名古屋市守山区小幡10丁目1-2 氏名 東谷 太郎 職業 会社員			

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とする。
 - 2 (1)欄の数量は、この申請で捕獲等又は採取等をしようとする **総数を記入** すること。
 - 3 (2)欄の括弧内は **対処捕獲、予察捕獲のいずれかに○** をつけること。
 - 4 (7)の欄には、**具体的な捕獲等の方法** (網(かすみ網を除く。)、はこわな等) 又は採取等の方法を **記入** すること。
 - 5 **共同申請** による場合にあつては、申請者の住所、氏名、職業、生年月日、(7)及び(8)の欄には、そのうちの代表者1名について記入し、他の者については、氏名の欄に「ほか○○名」と記入するとともに、住所、氏名、職業、生年月日、(1)、(7)及び(8)の欄の所要事項を記入した **鳥獣捕獲許可申請者(従事者)名簿(様式第3別紙)** を添付すること。
 - 6 申請者が、国、地方公共団体、法第18条の5第2項第1号に規定する認定鳥獣捕獲等事業者又は法第9条第8項の規定に基づき環境大臣の定める法人にあつては(7)及び(8)の欄は空欄とすること。
 - 7 捕獲等又は採取等が **他の者からの依頼によるもの** である場合(申請者が6に掲げる者である場合を除く)は、依頼者が作成した **鳥獣捕獲依頼書** を添付すること。
 - 8 **添付書類**
 - ① 捕獲等又は採取等をしようとする **場所(区域)を明らかにした図面**
 - ② 捕獲等又は採取等の **方法を具体的に明らかにした図面等** (銃器を使用する場合は除く)

※ **最後にもう一度、この欄に記入をお願いします。**
(記入漏れが多いのでご注意ください。)

※ 依頼書により、他者に捕獲を依頼する場合は、この欄は依頼主が、記入してください。

鳥 獣 捕 獲 依 頼 書

申請者自らが捕獲をする場合は必要ありません

依頼する人が記入

住 所 (〒〇〇〇-〇〇〇〇) 名古屋市守山区小幡10丁目1-2 電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇
氏 名 東谷 太郎
生 年 月 日 昭和25年 3月 5日
職 業 会社員

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条の規定による鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等を下記により依頼します。

記

代わりに捕獲する人 (鳥獣捕獲等許可申請書の申請者)

※名古屋市〇〇区〇〇 〇〇(株) 代表取締役 〇〇 〇〇

※仕事として請け負う場合は会社の住所、会社名、代表者名を上記の空白部分に併記してください。

被依頼者 住 所 (〒〇〇〇-〇〇〇〇) 名古屋市瑞穂区桜山8丁目6-12 電話 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇
氏 名 名古屋 太郎 *ほか 2名
生 年 月 日 昭和38年 8月 5日
職 業 会社員 (〇〇株式会社 社員)

本人以外で何人が従事するかを記入。

依頼する理由 有害鳥獣捕獲 (対処捕獲)

捕獲等する鳥獣又は採取等する鳥類の卵の種類及び数量

カワラバト (ドバト) 50羽

複数で捕獲を行う場合、全員分の合計を記入。

期 間 〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日

区 域 名古屋市守山区小幡10丁目1-2

捕獲等許可申請書と同じ

- 備考1 被依頼者が複数の場合は、代表者に係る事項を記入すること。
- 2 「依頼する理由」には、捕獲等又は採取等の目的を記入すること。

捕獲を他者に依頼する場合、この依頼書を作成すること。

(規則様式第3別紙)

記入例

鳥獣捕獲等許可申請者（従事者）名簿

住 所	氏 名	職業	生年月日	鳥獣の 種類及び 数量	狩猟免許			銃器を使用する場合			備考
					種 類	免状の 番号	交付年月日	猟銃・空気銃 所持許可証番号	交付年月日	銃器の 種類	
名古屋市瑞穂区桜山 8丁目6-12	名古屋 太郎	会社員	昭和38年 8月5日	カラバト 20羽			年		年 月 日		捕獲箱
名古屋市千種区東山 6丁目8-1	尾張 三郎	会社員	昭和29年 6月1日	カラバト 20羽							捕獲箱
名古屋市天白区植田北 4丁目10-8	愛知 健一	会社員	昭和40年 12月1日	カラバト 10羽							捕獲箱

かっこでくくって
カラバト
50羽
としてもOK

複数の物が捕獲に関わる場合、この名簿を作成すること
(関わる者全員について記載をする。)

- 備考
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とする。
 - 2 鳥獣の種類及び数量欄には、捕獲する鳥獣又は鳥類の卵の種類及び数量を記入すること。
 - 3 捕獲方法が銃器以外の場合は、備考欄に捕獲方法を記入すること。